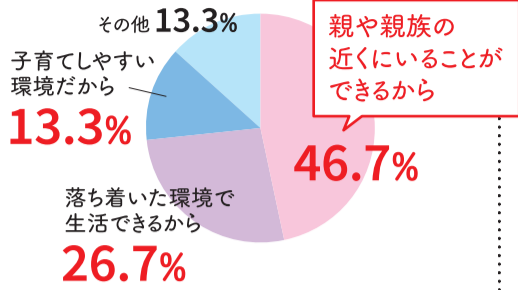
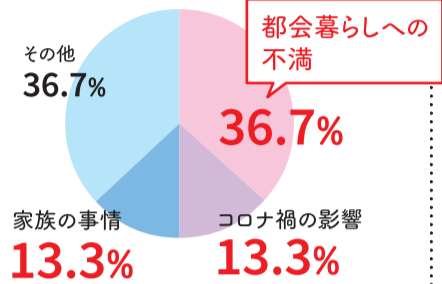


データで見る/  
Uターン経験者の本音  
県内に在住の男女30人にアンケート

Q2. Uターンした主な理由は?



Q3. Uターンの決め手は?



田中さん Uターン前後で大きく変わったのは近所付き合いですね。東京に住んでいた時には、マンションのお隣さんのことも知りませんでした。今は回覧板を届けに行った先で立ち話をして情報を交換したり、同じ趣味を持つ地域の人が声をかけてくれたり、自然にコミュニティができていくというか。

家族や地域とのつながり、通勤時間に大きな変化



奥崎さん 私は家族とのつながりが強くなりました。これまでは年に一度か二度しか会うことができなかったけど、今は毎日会える。趣味のカメラでも家族を撮ることが多くなりました。

佐々木さん 私は通勤時間が往復2時間から20分に短縮されたこと。帰宅してもまだ19時前だなんて、これまででは考えられないことでした。

奥崎さん 私は通勤時間ゼロ(笑)。

成田さん 私がいた北海道は自然が多いという点では青森とそんなに変わりはありませんが、それでも十和田湖は格別(笑)。バーベキューをしたり趣味のSUP(スタンド

アップパドルボード)をやるのが何物にも代えがたい時間です。

身近な自然や子育てのしやすさが青森の魅力

佐々木さん 青森で過ごしたのは高校生までだったので、あの頃にはわからなかった魅力がたくさんあることに気がつきました。面白いことは都会にしかないと思ってたけど、今は山がきれいだと思える自分になった(笑)。

奥崎さん 確かに高校生までは、なんてつまらない街なんだ!と思っていました。一度都会での暮らしを経験したからか、晴れた日の景色がきれいになってことだけでも喜べる(笑)。青森の魅力を再発見しています。

佐々木さん ここには自然とか時間とか都会にはないものがあるというか。私もカメラが趣味なので、青森は撮影スポットが多くて、撮りがいがありますね。

奥崎さん 確かに都会は楽しいところではあるけれど、今となっては「遊びに行くところ」かな。

成田さん 私たち夫婦も旅行するたびに同じことを言いながら帰ってきますね。

田中さん 仕事をする環境としては、東京はいいところ。でも子育てをするのはやっぱり地元がいいかな。大きな遊園地はないけれど、近くの海で遊んでいるだけで子どもたちは楽しそうだし、自分もそうやって育ってきたので。

成田さん 子育てをする上では、近くに親がいてくれるというのは本当に助かります。農業は曜日が関係ない仕事なので。

田中さん 子どもが急に熱を出したり、出張が入ったり。仕事と子育てを両立する上では親の存在は本当に心強いですよ。県外出身の私の夫は縁もゆかりもない青森で暮らすことになりましたが、いつでも釣りが楽しめる環境が気に入っているみたいです。

Uターン者の柔軟な視点が新たな考え方を広げる

佐々木さん インターネットの普及で地方と都市部の格差がなくなってきたように感じます。

田中さん これからはますますITの重要性が高まっていくでしょうね。

奥崎さん 都会は情報量が多いけれど、青森は、ちょうどいい感じがしますよ。

成田さん 物理的な不便はないけれど、新しい情報や技術を率先して習得するといった考え方については、都会を参考にするのでもいいかな。青森には保守的な人が多い気がするので、Uターンしてきた人たちの中心に都会的な考え方も広がってほしいです。



仕事もプライベートも充実! 私たちのON&OFF ONではしっかり働き、OFFでは地元ならではの休日を満喫しています!

佐々木さんのON



お客さまに寄り添いながら、常によりよい接客を模索。

成田さんのON



アスリートとして培った精神力で理想のりんごを目指し探求する毎日。

田中さんのOFF



週末は家族で燕島に。Uターン後、人生初の釣りにも挑戦!

奥崎さんのOFF



趣味のカメラで家族を撮影。リアルで会えるからこそ醍醐味。